



《みんななかよし》

★「子育てひろば」や「なかよしひろば」では、安全のため生後1か月を過ぎた未就園児のお子様を参加対象としています。

※参加費は無料です。

★お茶の時間がありますので、水筒をお持ちください。



☆子育てひろば☆



「はさみでチョッキン」

2月7日(火)

時間：10:00～11:30

場所：ひれふりランド1階・和室

お子様の手を持ち、ハサミで紙テープや画用紙を“チョッキン！”切った紙はビニール袋に入れてボールを作ってあそびます。
ハサミを使うきっかけを体験させてみませんか。



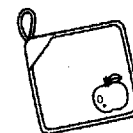
「タオルであそぼう」

2月14日(火)

時間：10:00～11:30

場所：浜玉町農村環境改善センター

(浜玉町五反田唐津市立玉島小学校の隣)



タオルを使ってたたんだり、つかんだり、結んだり、丸めたりなど、手先を使った簡単なあそびを親子で楽しんでみましょう。

「手作りあやつ・フルーツケーキ作り」

2月21日(火)

時間：10:00～11:30

場所：ひれふりランド2階

調理室・栄養指導室

対象)2歳以上の未就園児親子(先着5組)

スポンジケーキに生クリームやいろいろな果物をデコレーションし、ケーキ作りを楽しみましょう。



★申込期間…2月6日(月)～14日(火)までに双葉保育園(56-8385)まで御連絡ください。

※エプロン・三角巾を御持参ください。(親子共)

「おひな様を作りました」

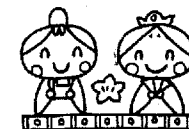
2月28日(火)

時間：10:00～11:30

場所：浜玉町農村環境改善センター

(浜玉町五反田唐津市立玉島小学校の隣)

まあるい容器にクシュクシュと丸めた花紙を詰めて、フォルムが愛らしい手作りのおひな様を親子で作りました。出来上がったら、お子さんの幸福を願いながら飾り、歌をうたって楽しみましょう。



★「子育てひろば」にあそびに来られる際は、事前に体温を計測(親子共)し、保護者の方はマスクを着用してあそびに来られてください。また、発熱の場合は利用を控えていただきますようご協力をお願いいたします。

★新型コロナウイルス感染症の状況によっては、内容の変更等があるかもしれません。詳細は携帯掲示板「はなまる連絡帳」または「双葉保育園ホームページ」に掲示いたしますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

◎はなまる連絡帳
http://h-futaba_renrak_mobi/
◎双葉保育園ホームページ
<http://www.futabahoikuen.jp/>



《3月の子育てひろばのおしらせです》

- ・7日(火)「おはなし☆きいてね」
 - ・14日(火)「ひもであそぼう」
 - ・28日(火)「ごっこあそびを楽しもう」を予定しています。
- ※詳細は、次回の「みんななかよし」または、双葉保育園ホームページを御覧ください。

＜いずれも問い合わせ先：双葉保育園(担当・岡崎) 浜玉町浜崎 TEL56-8385＞



☆双葉保育園子育て支援センターからのお知らせ☆



●なかよしひろば●

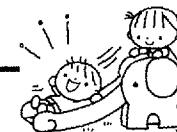
☆「子育てひろば」以外の毎週月・水～金曜日 10時～15時、火曜日 13時30分～16時30分、土曜日 8時30分～13時30分まで保育園のなかよしルームや園庭であそんだり、保育園にあるおもちゃや遊具を利用してあそびます。

※ご利用の際は、事前に電話にてお問い合わせください。



●園庭開放●

☆月～金曜日10時～15時までで行っています。
“保育園の固定遊具であそばせたい！”と
思っているお父さん、お母さん、
あそびにおいでください。



●子育て相談●

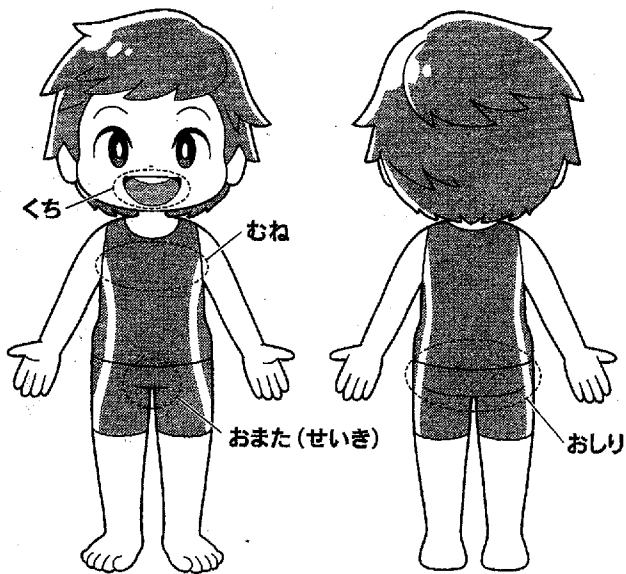
☆月～金曜日の9時～17時、土曜日の9時～14時まで開設していますので、ご遠慮なく電話で相談されてください。



「プライベートゾーン」を大切にしましょう！

プライベートゾーンは、自分だけの大切な場所です。体のどこなのか、どうして大切にしなければいけないかを、普段からお子さんに教えておきます。また、「プライベートゾーン」という言葉を幼児期から知っておくことも大切です。

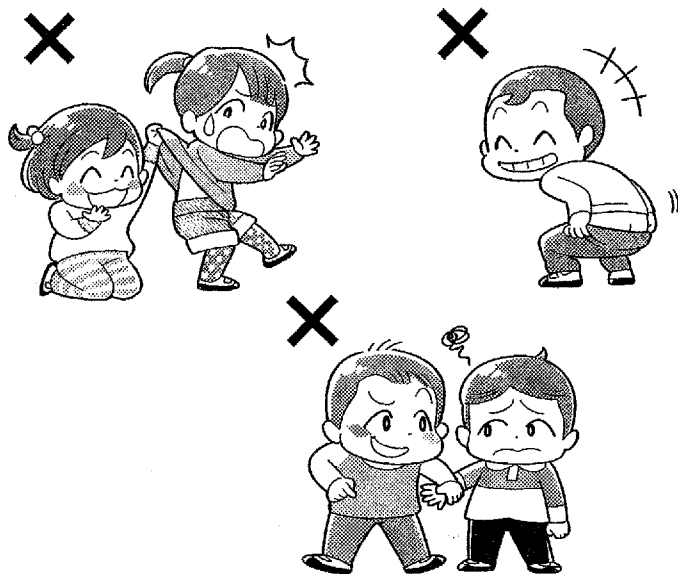
◎プライベートゾーンって からだのどこ？



・からだの たいせつな ばしょを プライベートゾーンと いうよ。
・プライベートゾーンは みずぎで かくれる ところと ちたよ。

◎プライベートゾーンを守るための約束

★自分の心と身体を守るためには、プライベートゾーンを人に見せたり、触らせたりしないことが大切です。また、人のプライベートゾーンを勝手に見たり、触ったりしないことです。自分を守るための大切な約束ですから、子どもたちにしっかり教えておきましょう。



子どもから「わたしはどこから生まれてきたの？」などといきなり聞かれて、戸惑う大人の方は多いのではないのでしょうか？日本は性情報があふれているにもかかわらず、性教育後進国といわれているほど、子ども達が自己の体や性について学ぶ機会がとても少ないのが現状です。

幼児期から性的な虐待を受ける子どもや思春期に性の問題や自己の生き方につまずく若者もたくさんいます。自他の体や命の大切さを幼児期からしっかり伝えていくことは子どもの性被害の予防だけでなく、自己肯定感を育み、豊かに生きる力につながっていきます。

★風呂に入った時は、自分でやさしく洗って、清潔にしておくを習慣づけましょう。



★人に触られそうになったり、人が触らせようとしてきたら、「やめて」というようにお子さんに話しておきます。また、そんなことがあった時は、すぐに大人に知らせるように教えておきましょう。